

## 水土文化研究部会第17回研究会の開催について

“〈水〉と〈土〉と〈人〉の複合系”である〈水土〉は、農業を基軸とするも、経済行為にとどまらない多彩な事象に満ちている。〈水土〉をいかに見極めるか、それは来し方・行く末を展望するうえでの基本でありかつ永遠の課題である。

モノとサービスの挙動をとらえるツールとしての経済学は、「合理性」を基本概念とし分析手法を多様化・精緻化させつつ、純粋な経済的事象にとどまらず、事象を支えるヒトにも焦点を合わせ、その行動や規範、組織・制度、つながりなど社会の枠組みにまで〈知〉の領域を拡大してきた。他方、近年の自然環境の劣化や所得格差の拡大などを背景に、ツールの意味を問い返すような動きも出てきている。

〈水土〉を維持・育成する農業農村整備についての計量経済分析に長年携わり斬新な知見をもたらしてこられた第一人者とともに、最新の経済学的アプローチから何が見えてくるかを中心に、さまざまな視点から〈水土〉のとらえ方について議論したい。

1. テーマ 〈水土〉のエコノミー

2. 日時 令和2年3月10日(火)

13:30~16:30

3. 場所 農業土木会館 2階A会議室

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4

TEL03-3434-0461

4. プログラム

講演 「EBPMに向けた農業施策の経済評価 —マクロ実証分析の立場から—

農研機構 農村工学研究部門 國光洋二

コメンテーター

中田摂子 NTC コンサルタンツ (株)

パネルディスカッション：講演者+コメンテーター

コーディネーター (水土文化研究部会 広瀬 伸)

5. 参加料 無料

6. 申込み・問合せ先

〒305-8609 茨城県つくば市観音台2-1-6

(国開) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門

地域資源工学研究領域 地域エネルギーユニット

ユニット長 後藤真宏

TEL: 029-838-7548 FAX: 029-838-7609

E-mail: griese@affrc.go.jp

7. 参加申込要領

整理の都合上、3月3日(火)までに以下の要領にてお申し込み下さい。

氏名 \_\_\_\_\_ (CPD番号 \_\_\_\_\_)

所属機関 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

FAX番号 \_\_\_\_\_

\*部会員以外の方も参加できます。